

各 位

日本機械輸出組合  
大阪支部長 黒田勝史

**「海外 PL 関連セミナー」開催のご案内**  
**～米国 PL (製造物責任)、リコールにおける完成品製造者と部品製造者間の諸問題と現状～**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

米国では製造物責任(PL)訴訟の高額賠償評決や大規模リコール事例がみられ、米国の PL、リコールの現状を踏まえた製品安全対策は企業にとって依然重要であり、近年では、完成品メーカーのみならず部品メーカーにおいても米国 PL、リコールリスクに対する関心が高まっております。そこで、当組合「海外 PL 委員会」では、米国における製造物責任とリコールに関する完成品製造者と部品製造者間の諸問題を取り上げ、調査を実施しました。

今般、本調査の委託先である MS&AD インターリスク総研株式会社の調査担当者を講師とし、下記の通り調査成果報告セミナーを開催することとなりました。

本セミナーは組合員企業の社員様ならどなたでもご参加頂けますので、ご関係各位にも本案内をご回覧の上、ぜひご参加下さいませようご案内申し上げます。

敬 具

記

	東京会場	大阪会場
日 時	7 月 3 日 (火) 14:00～16:00 * 13:30 より受付開始	7 月 10 日 (火) 14:00～16:00
場 所	<b>【会場変更】</b> <b>機械振興会館 6 階 会議室 6-67</b> 東京都港区芝公園 3-5-8 (※変更前の会場と同じ建物です。) <a href="http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html">http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html</a>	日本機械輸出組合大阪支部 会議室 大阪市中央区南本町 3 丁目 6-14 イトゥビル 3 階 [定員 40 名] <a href="http://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/index.htm">http://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/index.htm</a>
内 容	「米国における製造物責任とリコールの最近の動向 ～完成品製造者と部品製造者間の諸問題とその現状」 米国 PL 概況、PL リスク管理上の注意点、PL 訴訟対応における一般的係争点、PL 訴訟解決(和解、評決)における責任配分、リコール損失に関する係争 他	
講 師	MS&AD インターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第三部 危機管理・コンプライアンスグループ 上席スーパーバイザー 吉田 潔 氏	
参加費	無料 (組合員限定)	
申込方法	下記当組合ホームページ「セミナーのご案内」の該当セミナーの「オンライン申込」により、お申込み下さい。 <a href="http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#pl">http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#pl</a> ※受講券の発行はございません。セミナー当日、お名刺を受付にお渡し下さい。 ※キャンセルの場合は下記事務局までメールにてご連絡下さい。	
申込締切	6 月 27 日 (水) <東京>	7 月 4 日 (水) <大阪>

※東京会場の会場を変更致しました。(2018.6.14)

## ■調査報告書について

本調査の調査報告書は、下記当組合 WEB サイトより、PDF ファイルを無料でダウンロードいただけます。

※組合員企業限定。要 ID/パスワード取得。(ID/パスワードは個人ベースで発行されます。)

- ・平成 29 年度海外 PL 関連動向等調査

『米国における製造物責任とリコールに関する最近の動向～完成品製造者と部品製造者間の諸問題とその現状』

[http://www.jmcti.org/publication/USA\\_pl.htm](http://www.jmcti.org/publication/USA_pl.htm)

または

<http://www.jmcti.org/osaka/pl/index.htm>

(ページ中段「報告書」の項目をご参照ください。)

※本セミナーでは必ずしも上記報告書をご持参頂く必要はございません。

## ■お問合せ

ご不明な点等は下記事務局までお問合せください。

以 上

事務局：日本機械輸出組合 大阪支部 宮脇 (miyawaki@jmcti.or.jp)

TEL : 06-6252-5781/FAX : 06-6245-6343